

### 3 支援機関等の活動紹介

各支援機関等の活動紹介について、産総研九州センターホームページ( <https://www.aist.go.jp/kyushu/> )及び予稿集でご紹介します。ホームページ上でご質問・ご相談を受け付けいたしますので、ご関心等お持ち頂ける案件がございましたらご連絡頂ければ幸いです。(ナレーション欄に○がついている案件はホームページ上で1分間の音声によるショートプレゼンをお聞き頂ける予定です)

機関名	テーマ名	ナレーション
経済産業省 九州経済産業局	オープンイノベーション支援の紹介	-
内閣府 沖縄総合事務局	沖縄産学官イノベーション創出協議会等の取り組み	○
九州地方知事会・政策連合「工業系公設試験研究機関の連携」ビジョン事務局	九州地方知事会・政策連合「工業系公設試験研究機関の連携」	-
九州イノベーション創出戦略会議 (KICC)	九州イノベーション創出戦略会議 (KICC) の取り組み	○
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)	イノベーション・アクセラレータとしてのNEDOの2021年度の実績ポイント	○
独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE)	NLAB共同試験サービスの紹介	○
独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部	中小機構のものづくり支援・J-GoodTech (ジエグテック)	-
	中小機構の経営課題解決支援(専門家派遣)	-
公益社団法人日本技術士会 九州本部	日本技術士会及び九州本部の活動紹介	○
	日本技術士会九州本部「技術の相談」に関する活動紹介	○
一般社団法人九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会 (九州志士の会)	切り口の複雑な経営課題に専門家ネットワークを活用しませんか	○
	九州志士の会の中小企業支援活動	○
文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 微細加工プラットフォーム中国四国九州地区実施機関 (広島大学、山口大学、香川大学、北九州産業学術推進機構)	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業 微細加工プラットフォーム 最先端微細加工設備&技術が活用できます	○
	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム 中国・四国・九州地区連携	○
一般財団法人日本規格協会 (JSA)	新市場創造型標準化制度の紹介	○
	新市場創造型標準化制度の活用事例	○

令和3年度

# 九州・沖縄 産業技術 オープンイノベーションデー

つかもう! 技術 つくろう! ネットワーク

日時 令和3年10月7日《木》 10:00 - 17:10

開催方法 オンライン開催 (Cisco Webex 活用予定)

参加費 無料

九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデーは、産業技術総合研究所九州センターと九州経済産業局とが、九州・沖縄各県公設試、九州地方知事会、九州イノベーション創出戦略会議等の各機関と一体となって、九州・沖縄地域の企業経営者、技術者・研究者及び中小企業支援機関のコーディネータ等との情報交換を密に行い、相互の連携を活性化させ、オープンイノベーションを促進する場として、平成23年度より実施しています。

第11回目となる令和3年度は、特にウイズ・コロナ/アフター・コロナへの対応をはじめとする地域産業界が抱える課題をこれまで以上に意識しつつ、公設試及び産総研の最先端技術や共同研究成果等の情報を積極的に発信し、各機関の利活用促進と相互連携を加速することにより、世界に先駆けた社会課題の解決と経済成長・産業競争力の強化に貢献する地域イノベーションの創出を図ることを目的として開催いたします。

## 令和3年度 九州・沖縄 産業技術オープンイノベーションデー 参加お申込み

事前申し込み制 [ 申込頂いた方へ、後日、オンライン参加方法等についてご連絡いたします。 ]

下記URL、QRコードの申込フォームよりお申込み下さい。

申込締切り 令和3年 9月27日(月)

参加申し込みフォームURL <https://forms.office.com/r/EQKak6kUDD>



産総研九州センターホームページ( <https://www.aist.go.jp/kyushu/> )内の「令和3年度 九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデー」サイトからも申込み頂けます。

【お問い合わせ先】

〒841-0052 佐賀県鳥栖市宿町807-1 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 九州センター  
九州・沖縄 産業技術オープンイノベーションデー事務局  
TEL (0942) 81-3606 FAX (0942) 81-4089 E-mail q-openday-jimu-ml@aist.go.jp

プログラム 詳細は裏面をご覧ください

- 産総研九州センター講演会
- 特別講演  
「中小企業でもできる MZプラットフォームを用いたデジタル経営」  
聖徳ゼロテック株式会社 代表取締役 古賀 忠輔 氏
- 九州・沖縄地域 企業&公設試・産総研 合同成果発表会
- 公設試・産総研の技術シーズ紹介
- 支援機関等の活動紹介



主催 国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター、経済産業省九州経済産業局  
共催 九州・沖縄地域産業技術連携推進会議、産業技術連携推進会議九州・沖縄地域部会、内閣府沖縄総合事務局、福岡県工業技術センター、佐賀県工業技術センター、佐賀県農業技術センター、佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター、長崎県工業技術センター、長崎県農業技術センター、熊本県産業技術センター、大分県産業科学技術センター、宮崎県工業技術センター、宮崎県食品開発センター、鹿児島県工業技術センター、沖縄県工業技術センター、九州地方知事会、九州イノベーション創出戦略会議  
後援 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(独)製品評価技術基盤機構、(独)中小企業基盤整備機構九州本部、(公社)日本技術士会九州本部 (一社)九州経済連合会、(一社)九州ニュービジネス協議会、(一社)九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会、(公財)北九州産業学術推進機構、(一財)日本規格協会、(一財)九州オープンイノベーションセンター、(株)日本政策金融公庫

# 1 講演会・合同成果発表会

①開会 《 10:00 》

②産総研九州センター講演会 《 10:05~11:05 》

<p>1 《10:05~10:20》</p> <p><b>産総研九州センターの 地域イノベーション創出に向けた取り組み</b></p> <p>産業技術総合研究所 九州センター所長 平井 寿敏</p>	<p>2 《10:20~10:45》</p> <p><b>センシングシステム 研究センターの取り組み</b></p> <p>センシングシステム研究センター 副研究センター長 山下 健一</p>	<p>3 《10:45~11:05》</p> <p><b>九州におけるミニマルファブの 取り組み</b></p> <p>ミニマルIoTデバイス実証ラボ 副ラボ長 大園 満</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

③特別講演 《 11:05~11:50 》

## 「中小企業でもできるMZプラットフォームを用いたデジタル経営」

同社は1975年に佐賀市にて創業。プレス金型の設計・製作、超精密部品加工等の事業を展開。産総研が開発したMZプラットフォーム(中小企業のものづくり支援を目的としたソフトウェア開発・実行ツール)を活用し、原価管理システムを自社開発される等、業務改善に取り組まれています。

特別講演では、同社におけるシステムの導入から活用に至る過程をはじめ、赤字要因を特定して工程改善による黒字化を達成するなど、同社におけるデジタル経営の取り組みについてご紹介頂きます。

聖徳ゼロテック株式会社 代表取締役 古賀 忠輔 氏



④九州・沖縄地域 企業&公設試・産総研 合同成果発表会 《 13:00~17:05 》

発表テーマ	
13:00~13:25	「多機能ソーラーLEDライトの開発」 ●(株)リーフライト ●福岡県工業技術センター
13:25~13:50	「3Dデジタル技術で変わる焼き物づくり」 ●224Porcelain ●佐賀県産業技術センター
13:50~14:15	「粒子挙動の悪影響を軽減する送風機設計技術の開発」 ●(株)ツバキ・ナカシマ ●長崎県工業技術センター
- 休憩 -	
14:25~14:50	「IoTによる雑節製造工程の改善」 ●(合)西岡勝次商店 ●熊本県産業技術センター
14:50~15:15	「家庭用ハンディタイプペットボトルキャップ開栓補助装置の開発」 ●NPO法人ホビータム ●大分県産業科学技術センター
15:15~15:40	「官能評価による豚肉加工品の特徴把握と戦略的デザインの開発」 ●(株)栗山ノースン、チーグッド・デザイン ●宮崎県食品開発センター
- 休憩 -	
15:50~16:15	「逐次鍛造法を用いた防水型USB Type-Cコネクタ成形技術の開発」 ●(株)東郷 ●鹿児島県工業技術センター
16:15~16:40	「沖縄の新しい酒「Occi」シークワサーシードルの開発」 ●オッチサイダリー(株) ●沖縄県工業技術センター
16:40~17:05	「硫酸銅電気めっき液中の一価銅測定・評価と共同研究開発」 ●住友電工プリントサーキット(株)、熊本防錆工業(株) ●産業技術総合研究所

※発表順につきましては、今後、変更の可能性がございます。

企業と各県公設試や産総研との共同研究について、その成果品(製品)の紹介をはじめ、開発の背景、製品化までのプロセス・体制、製品化・販売に成功したポイント、今後の展開・波及効果等についてご紹介いたします。



# 2 公設試・産総研の技術シーズ紹介

九州・沖縄各県公設試、産総研の技術シーズについて、産総研九州センターホームページ( <https://www.aist.go.jp/kyushu/> )及び予稿集でご紹介します。ホームページ上でご質問・ご相談を受け付けいたしますので、ご関心等お持ち頂ける案件がございましたらご連絡頂ければ幸いです。(ナレーション欄に○がついている案件はホームページ上で1分間の音声によるショートプレゼンをお聞き頂ける予定です)

機関名	テーマ名	ナレーション
福岡県工業技術センター	「新しい生活様式」に対応した新技術・新製品の開発支援	○
	試験片用バイオフィルム形成能測定キットの開発	○
	家具ブランド力の向上を目指して ~製品企画力高度化支援事業 -NIKAWA-の成果事例紹介~	○
	耐屈曲性に優れたアルミニウム合金導体の開発	○
	多機能ソーラーLEDライトの開発	-
佐賀県工業技術センター	最適化設計を目指したCAEシステム活用法	○
	アスパラガスのアレルギー予防・改善効果	○
佐賀県産業技術センター	コミュニケーションツール 有田焼サンプルコレクション	-
	多孔質セラミックスの商品化事例紹介	-
佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの施設の紹介(どんなところ?)	○
	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの利用事例の紹介(何が出来るの?)	○
長崎県工業技術センター	長崎県工業技術センターの概要	-
	長崎県工業技術センターの重点研究分野	-
	食品開発支援センター	-
長崎県産業技術センター	大麦糠の機能性成分を活用した機能性食品の開発	-
	表面剥離型防汚材料に関する研究	-
	県内の無機材料を活用した抗菌・防カビ剤の開発	-
熊本県産業技術センター	3Dプリンタを利用した陶磁器生地造形技術の開発	-
	IoTによる製造ラインの作業時間管理の自動化支援	-
	温度スイッチング機能をもつ高性能遮熱調光ガラスの開発	-
	β-フェネチルアルコール生産能を高めた新規焼酎酵母の開発	-
大分県産業科学技術センター	電磁環境推定モデルを使用したノイズ計測の信頼性向上に関する研究	-
	先端技術イノベーションラボ「Ds-Labo」による企業競争力の強化支援	-
	セルロースナノファイバー(CNF)の用途展開に向けた取組	○
産総研イノベーション推進本部	接触式・非接触式測定機による表面粗さ測定の比較	○
	蒸留技術を用いた県内農産物の食品素材化への検討	○

機関名	テーマ名	ナレーション
宮崎県工業技術センター	焼酎粕を用いた油糧微生物によるDHA生産	-
	膜乳化法を利用した乳化型肝疾患治療剤の開発と臨床応用	-
	3Dプリンタ造形物の強度特性評価について	○
宮崎県食品開発センター	搾汁方法の違いによる宮崎県産日向夏果汁の成分変化	-
	乳酸菌スターターによる醤油中ヒスタミンの低減(実用化研究)	-
鹿児島県工業技術センター	鹿児島県工業技術センターの業務紹介	-
	鹿児島県産シラスを原料とした軽石状ゼオライト複合体	○
	薩摩焼の防水保護膜の形成	○
沖縄県工業技術センター	気になる香りの分析支援 ~フルーツフィッシュ、ユーグレナの香気分析~	-
	試圧材の製鋼原料化の生産性向上を実現するための切断装置の開発 -切断状況の可視化-	○
	沖縄県産テリハボクの 皮膚に関連する有用性の評価	-
産総研センシングシステム研究センター	AI・IoTの糸口探します	○
	血液凝固監視用・超小型光センサ	○
産総研ミニマルIoTデバイス実証ラボ	ミニマルIoTデバイス実証ラボ	○
	ミニマルパッケージング工程・装置の開発	○
	新製品開発、PKG1個の試作からトータルサポート	○
産総研イノベーション推進本部	各種 System in Package に対応したプロセス	○
	テクノブリッジ® On the Web	-



⑤閉会 《 17:10 》